

事業所名

通所支援バルテール西あさか園

支援プログラム

作成日

2026 年

4 月

30 日

法人（事業所）理念		職員が醸成していきける環境を作り、継続した最善の支援を提供することにより、子供たちの成長支援を目指します。 ノーマライゼーション社会実現のためのソーシャルカンパニーを創る											
支援方針		利用児童が日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適応することができるよう、保護者と事業者の双方の理解と合意のもとに児童福祉法に基づく適切な通所支援サービスを提供します。											
営業時間		月～木・祝日・長期休み 土曜・日曜	10 09	時	00 00	分から	19 18	時	00 00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・ 基本的な生活スキルの獲得を目指し、身の回りを清潔にし、食事、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援します。											
	運動・感覚	・ 日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図ります。 ・ 保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を活用し、遊び等を通して身体や指先を動かすことができるよう支援します。											
	認知・行動	・ 視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行います。 ・ 物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、空間・時間等の概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援します。 ・ 認知の特性を踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援し、認知の偏り等の個々の特性に配慮し、こだわりや偏食等に対する支援も行います。											
	言語 コミュニケーション	・ 具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援を行います。 ・ 友だちや職員と関わる中で、【自分の気持ちを適切な手段で伝えること】などができるように支援します。 ・ ひらがな50音表・絵カード等のコミュニケーション手段を選択・活用し、環境の理解と意思の伝達が円滑にできるよう支援します。											
	人間関係 社会性	・ 友だちと関われるような環境を作り、役割分担やルールを守って遊ぶ協同遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援します。 ・ 自分のできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援します。 ・ 集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援します。											
家族支援		家族からの依頼や相談に応じて、関係者や関係機関と連携を行う上で家族支援加算・子育てサポート加算・関係機関連携加算を活用して相談援助を実施します。						移行支援		移行先の機関等との連携（支援内容等の共有や支援方法の伝達）を行い、相談援助と支援体制を構築するとともに、同年代の子どもの仲間作りを支援します。			
地域支援・地域連携		学校や相談支援事業所、他事業所や保健・医療機関と情報を共有するために連携し、地域社会での生活に必要な支援を行います。						職員の質の向上		療育や発達支援に関する研修を実施し、専門的な知識や技術の習得と向上を行います。			
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・ 長期休みでは、戸外活動や地域交流として他事業所との合同イベントを企画・参加を行っています。 ・ 季節に合わせて行事を実施します。創作活動では、表現する喜びを体験できるようにします。 ・ 外出活動時には、公共のルールの理解や社会性を習得できるようにプログラムを実施し、社会に出たときに必要なスキルの習得について支援します。 											